

1 生活機能の強化

(1) 医療

① 地域医療体制の充実

＜共生ビジョン P.10＞

事業名	病院群輪番制病院運営支援事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	病院群輪番制を実施している厚生連村上総合病院に対して、運営費補助及び設備購入に対する補助を行う。			
R5 年度実績	・ 病院群輪番制病院運営事業補助金 14,215,000 円 (村上市：12,381,000 円、関川村：1,474,000 円、栗島浦村 360,000 円) ・ 病院群輪番制病院医療施設等設備整備費補助金 13,531,000 円 (新潟県：7,518,000 円、村上市：5,487,600 円、関川村：491,800 円、栗島浦村 33,600 円) ⇒電動油圧式手術台、内視鏡システム、全身麻酔器を購入			
成果指標 (K P I)	指 標	病院群輪番制病院に対し運営費補助及び設備購入に対する補助を行い、地域医療体制の充実を図る。		
	実績(R5 年度)	地域の救急医療体制の充実に寄与。		
R6 年度取組	・ 病院群輪番制病院運営事業補助金による支援を継続実施する。 ・ 病院群輪番制病院医療施設等設備整備費補助金については、村上総合病院から設備整備の要望があった場合、緊急性及び必要性を精査し支援を継続する。			
予 算	・ 村上市 19,398 千円 ・ 関川村 2,113 千円 ・ 栗島浦村 411 千円 (合計) 21,922 千円			

＜共生ビジョン P.11＞

事業名	村上・岩船地域医療懇談会事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	懇談会において地域医療の在り方、地域医療の諸問題等について協議し、地域医療体制の整備を図るとともに、「村上・岩船地域の医療を考えるフォーラム」を開催し、地域住民と共に地域医療についての認識を深める。また、中学生及び高校生を対象に医師又は医療現場体験見学会を実施し、将来地域医療を担う人材の掘り起こしを図る。				
R5 年度実績	・ 村上・岩船地域医療懇談会総会 7/5 ・ 第 18 回「村上・岩船地域の医療を考えるフォーラム」8/19（参加者数 270 人） ・ 医療従事者確保対策事業 医師体験見学会(中学生) 8/15(村上総合病院:参加者数 14 人) 医療現場体験見学会(高校生) 8/3(村上総合病院:参加者数 18 人) 8/23(県立坂町病院：参加者数 20 人)				
成果指標 (K P I)	指 標 【単年度の値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)	
	医療フォーラム参加者数（人）	350	270	500	
R6 年度取組	・ 引き続き総会及び医療フォーラムを通じ、地域医療に関する協議を行う。 ・ 引き続き医師体験見学会及び医療現場体験見学会を実施する。				
予 算	・ 村上市 504 千円				
	・ 関川村 61 千円				
	・ 栗島浦村 5 千円 (合計) 570 千円				

② 急患診療体制の充実

《共生ビジョン P.12》

事業名	村上市急患診療所運営事業		連携村	関川村	
事業内容	休日及び平日夜間における医療体制を確保するため、村上市岩船郡医師会と連携して急患診療所を運営するとともに、適正利用について周知を行う。				
R5 年度実績	利用者割合に応じた負担をすることで、休日および平日夜間における医療体制の確保が図られた。				
成果指標 (K P I)	指 標 【単年度の値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)	
	急患診療所利用者数（人）	2,353	1,532	2,500	
R6 年度取組	・引き続き、村上市岩船郡医師会と連携して急患診療所を運営する。				
予 算	・村上市	33,188 千円			
	・関川村	451 千円			
	・栗島浦村	— 千円	(合計)	33,639 千円	

③ 自殺予防対策の推進

《共生ビジョン P.13》

事業名	自殺予防対策推進事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	自殺予防対策についての情報共有を図り、関係機関と連携して事業を行い、圏域全体で自殺を予防する体制づくりを行う。				
R5 年度実績	① 人材育成 ・ゲートキーパー養成研修 一般市民 2 回(延べ 21 人)、市職員 2 回 (延べ 59 人) ・教職員向け SOS の出し方研修(49 人) ② 講演会・健康教育 ・地域の茶の間、地区健康懇談会等 24 回(279 人) ・地区講演会 (朝日地区民生委員 19 人) ③ くらしとこころの総合相談会 2 回(相談: 6 件)、こころと身体のなんでも相談会 (相談: 4 件) ④ 普及啓発の実施 (啓発カード等の配布、広報、街頭キャンペーン等) ⑤ 調査(特定健診受診者、新生児・2 か月児訪問時におけるうつスクリーニング、高齢者基本チェックリスト)				
成果指標 (K P I)	指 標	自殺予防に関する普及啓発の推進と相談窓口の充実を図る。			
	実績(R5 年度)	普及啓発活動や総合相談会等の開催により自殺予防対策を行った。			
R6 年度取組	1. 人材育成 2. 講演会・健康教育 3. 総合相談会等 4. 普及啓発 5. 調査(うつスクリーニング等) 6. 第 2 次村上市自殺対策行動計画策定				
予 算	・村上市	582 千円			
	・関川村	423 千円			
	・栗島浦村	0 千円		(合計)	1,005 千円

(2) 福祉

① 子育て支援センターの広域利用

《共生ビジョン P.14》

事業名	子育て支援センター事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	村上市子育て支援センター利用対象範囲を岩船郡まで広げ、各村の住民が利用できるようにするとともに、地域住民への情報提供を行う。				
R5 年度実績	・利用者向けのお便りを交換し情報共有を図った。				
成果指標 (K P I)	指 標 【単年度の値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)	
	子育て支援センター土曜広場 利用者数 (人)	3,007	1,835	3,550	
R6 年度取組	・情報提供や、親同士の交流や子育て相談等が安心してできる場を提供する。 ・「きらきら子育て支援センター」(旧神納東小学校)を 4/1 に開所。				
	予 算	・村上市 28,531 千円 ・関川村 1,517 千円 ・栗島浦村 0 千円 (合計) 30,048 千円			

② 各種審査会業務の連携

《共生ビジョン P. 15》

事業名	介護認定審査会事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	介護保険法に基づく要介護認定、要支援認定を公正かつ効率的に行うため、介護認定審査会を共同で運営する。			
R5 年度実績	・介護認定審査会：164 回開催・休会 4 回(委員数：49 人、7 合議体) ・審査件数 4,121 件(村上市：3,757 件、関川村：335 件、栗島浦村：29 件)			
成果指標 (K P I)	指 標	公平かつ効率的に審査を実施する。		
	実績(R5 年度)	公平かつ効率的な審査の実施		
R6 年度取組	引き続き、要介護(支援)認定申請について適正な審査を行う。			
	予 算	・村上市 30,486 千円 ・関川村 3,885 千円 ・栗島浦村 227 千円 (合計) 34,598 千円		

《共生ビジョン P. 16》

事業名	障害者介護給付費等支給審査会事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	障害者総合支援法に基づく審査会の公平性及び効率性を確保するため、審査業務を共同で実施する。			
R5 年度実績	・ 審査会：12 回開催 ・ 審査会における支援区分の審査実績 112 件(村上市：98 件、関川村：11 件、栗島浦村：3 件) ・ 審査会における自立訓練等の利用期間更新判定件数 33 件(村上市：30 件、関川村：3 件、栗島浦村：0 件)			
成果指標 (K P I)	指 標	公平かつ効率的に審査を実施する。		
	実績(R5 年度)	公平かつ効率的な審査の実施。		
R6 年度取組	・ 更新案件に加えて、随時に申請のある新規案件について、公平かつ効率的に審査を実施する。			
予 算	・ 村上市		867 千円	
	・ 関川村		119 千円	
	・ 栗島浦村		11 千円	(合計) 997 千円

③ 病児保育施設の利用

《共生ビジョン P. 17》

事業名	病児保育事業		連携村	関川村
事業内容	病児保育施設「あらかわ病児保育センター」について、市村の住民が利用できるようにするとともに、地域住民への情報提供を行う。			
R5 年度実績	・登録者数 261 人(村上市：253 人、関川村：8 人) ・利用実績 359 人(村上市：313 人、関川村：46 人)			
成果指標 (K P I)	指標 【単年度の値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)
	利用者数 (人)	353	359	244
R6 年度取組	・病気の回復期には至っていないが、症状急変のおそれのない児童及び病気の回復期にある児童を受け入れ、保護者の子育てと就労の両立を図る。 ・広報誌(あらかわ病児保育センターニュースレター)の発行やホームページの掲載により、利用状況や感染症の流行状況及び予防策等の情報提供を行う。			
予 算	・村上市 15,569 千円 ・関川村 1,200 千円 ・粟島浦村 一 千円 (合計) 16,769 千円			

(3) 教育

① 学校教育関係施設利用の充実

《共生ビジョン P. 18》

事業名	理科教育センター事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	生活科及び理科担当教員の研修会や親子自然観察会等を開催し、理科教育の振興を図る。			
R5 年度実績	・教職員研修事業(学校別要請研修等) 参加者 464 人(村上市:450 人、関川村:10 人、栗島浦村: 4 人) ・自然科学学習支援事業(科学実験教室等) [一般向け事業]参加者 751 人(村上市:696 人、関川村:55 人、栗島浦村: 0 人)			
成果指標 (K P I)	指 標	生活科及び理科担当教員の研修会等を開催し、理科教育の振興を図る。		
	実績(R5 年度)	教員の指導力の向上及び理科授業の充実となる取り組みを実施した。		
R6 年度取組	・教職員研修事業(単元別研修会、ワンポイント研修会、基礎技能研修会等) ※学校訪問研修会は2～3年毎に小学校各校を指名して実施。 ・自然科学学習支援事業(わくわく体験サイエンススクール、科学の祭典等) ・自然科学振興事業(科学研究発表会等) ・要請研修会(学校や社会教育関係機関からの要請に応じて出前授業等を実施) ・その他事業(理科センターだよりの発行、備品等の貸出・資料の提供、Google Classroom の運営等) ・新潟県いきいきわくわく科学省 2024 バッジ作成			
予 算	・村上市 5,049 千円			
	・関川村 605 千円			
	・栗島浦村 52 千円		(合計)	5,706 千円

《共生ビジョン P. 19》

事業名	ことばとこころの相談室事業		連 携 村	関川村・栗島浦村
事業内容	特別な配慮が必要な幼児・児童生徒を対象として、本人・保護者または保育士、幼稚園・学校教諭などに専門的な支援・指導、助言を行う。			
R5 年度実績	○教育相談：相談件数延べ 1,737 件 申込者 220 人(村上市 206 人、関川村 12 人、栗島浦村 2 人) ・ 5 歳児の発音指導で訪問指導を月 1 ～ 2 回実施。(山北地区・関川村 10 人) ○巡回相談：32 箇所延べ 80 回(村上市 72 回、関川村 7 回、栗島浦村 1 回) 相談者 延べ 142 人 ○特別支援教育啓発・支援 ・職員向け研修 内容「幼児期の子どもの困り感に気づく」8 月実施(参加者 22 人) ・要請研修 11 回(保育園の園内研修、学童保育所の職員研修、子育て支援センター利用者向け講座等) ・たよりの発行(年 4 回)			
成果指標 (K P I)	指 標	特別支援教育の推進を図り、幼児・児童生徒等の気になる行動や発音の軽減・改善を行う。		
	実績(R5 年度)	教育的ニーズに応じた指導・支援及び関係諸機関と連携した指導・支援により特別支援教育の中心的機能を果たすことができた。		
R6 年度取組	・教育相談 関係機関と連携を強化し、子どもと保護者への指導・支援を行う。 ・巡回相談 子どもと関わる職員への指導・助言を行い、現場での早期対応に繋げる。 ・特別支援教育の啓発・支援 職員向け研修や要請研修の実施、たよりの発行、ポスターや利用案内の配布等			
予 算	・村上市 31,856 千円			
	・関川村 3,822 千円			
	・栗島浦村 323 千円 (合計) 36,001 千円			

② 生涯学習関係施設の相互利用の充実

《共生ビジョン P.20》

事業名	図書館事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	地域住民に対して図書サービスを提供する。				
R5 年度実績	・第2次村上市子ども読書活動推進計画に沿った資料整備				
	・移動図書館実績				
		村上市	関川村	栗島浦村	合計
	利用者（人）	1,105	316	0	1,421
	貸出冊数（冊）	4,347	1,325	0	5,672
	・相互貸借実績				
成果指標 (K P I)	指 標	図書館の利用促進と学習環境の向上を図る。			
	実績(R5 年度)	移動図書館や図書館ネットワークシステム等により図書サービスの充実を図った。			
R6 年度取組	・図書館資料整備及び利用促進事業の推進				
	・図書館ネットワークシステムの運用管理				
	・移動図書館車による学校訪問の実施				
予 算	・村上市 84,541 千円				
	・関川村 5,950 千円				
	・栗島浦村 306 千円 (合計) 90,797 千円				

《共生ビジョン P.21》

事業名	視聴覚ライブラリー事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	視聴覚教育の振興、視聴覚教材及び機材の貸し出し・管理及び情報提供をする。				
R5 年度実績	・ 視聴覚教材・機材貸出状況				
		村上市	関川村	栗島浦村	合計
	貸出本数（本）	468	286	0	754
	利用者数（人）	38,746	4,793	0	43,539
	・ DVD教材およびWEB会議システムで使用する機材の整備				
成果指標 （K P I）	指 標	教材・機材の貸し出しにより視聴覚教育の振興を図る。			
	実績(R5 年度)	教材・機材の整備により視聴覚教育の振興を図った。			
R6 年度取組	・ 教材、機材のニーズを捉えた購入整備および修繕の実施 ・ 教材、機材に関する情報や、視聴覚教育に関する情報発信 ・ 機材操作講習や保有教材を活用した上映会の実施 ・ 保有教材を活用した上映会の実施				
予 算	・ 村上市 3,219 千円				
	・ 関川村 227 千円				
	・ 栗島浦村 12 千円 (合計) 3,458 千円				

③ 体育施設の相互利用の充実

《共生ビジョン P.22》

事業名	スポーツ少年団体育施設相互利用事業		連携村	関川村
事業内容	地域内の体育施設についてスポーツ少年団の相互利用を実施する。			
R5 年度実績	・ 体育施設の相互利用を実施 (H28. 4. 1 から) 荒川地区の野球スポーツ少年団 (関川村 との合同チーム。H31 結成) 20 人 (うち関川村 4 人) が、せきかわふれあいど〜むと荒川多目的グラウンドを相互利用した。			
成果指標 (K P I)	指 標	スポーツ少年団の交流と施設利用の利便性の向上を図る。		
	実績(R5 年度)	体育施設の相互利用を開始し、交流と利便性の向上を図った。		
R6 年度取組	スポーツ少年団が利用する地域内体育施設の相互利用について、継続して実施。			
予 算	・ 村上市	0 千円		
	・ 関川村	0 千円		
	・ 栗島浦村	一 千円	(合計)	0 千円

(4) 産業振興

① 農業振興の推進

《共生ビジョン P.23》

事業名	岩船米販売促進事業		連携村	関川村	
事業内容	国、県、農協、生産者等と協力して、高品質良食味の維持向上及び消費動向を把握し、国内外の販売促進並びに消費拡大に向けた事業に参加・企画する。				
R5 年度実績	・岩船米の品質確保によるブランド力の強化 ・地域農業を担う人材確保と育成 ・村上地域農業振興サミットの開催				
成果指標 (K P I)	指標 【単年度の値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)	
	岩船米の輸出量（トン）	350	922	500	
R6 年度取組	・岩船米の品質確保によるブランド力の強化 （水稻生育検討会及び作柄検討会の開催、技術情報誌の発行） ・地域農業を担う人材確保と育成 （岩船地域の担い手交流会開催、就農相談対応、岩船地域女性交流研修会開催）				
予 算	・村上市	2,396 千円			
	・関川村	1,763 千円			
	・栗島浦村	一 千円	（合計）	4,159 千円	

② 林業振興の推進

《共生ビジョン P.24》

事業名	林産物等の物流低コスト化事業		連携村	関川村	
事業内容	林産物搬出経費の軽減を図るため、森林基幹道岩船東部線の整備を推進するとともに、間伐材や特用林産物等の利用促進を図る。				
R5 年度実績	・ 開設工事地元説明会の開催（上山田集落）。 ・ 開設済沿線において、間伐等の森林施業を実施した。 ・ 林道岩船東部線開設事業検討委員会を開催した。				
成果指標 (K P I)	指 標 【累計値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)	
	森林基幹道岩船東部線 整備延長（km）	1. 24	9. 84	15. 3	
R6 年度取組	・ 開設工事地元説明会の開催 ・ 開設済沿線において、間伐等の森林施業を実施する。				
予 算	・ 村上市	70 千円			
	・ 関川村	33 千円			
	・ 栗島浦村	一 千円	(合計)	103 千円	

③ 観光振興の推進

《共生ビジョン P.25》

事業名	広域観光ルート開発事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	圏域内の観光資源を生かした広域的な観光ルート等の検討を行うとともに、関係団体等と連携して商談会等で売り込む。				
R5 年度実績	・観光協会など関係団体と連携しながら、各種商談会等に参加し圏域への誘客に努めた。				
成果指標 (K P I)	指 標 【単年度の値】	現状値 (H30)	実績見込 (R5)	目標値 (R6)	
	観光入込客数 (千人)	2,880	2,354	3,168	
R6 年度取組	・引き続き、観光協会など関係団体と連携しながら、出展イベント等に参加し圏域への誘客に努める。				
予 算	・村上市	0 千円			
	・関川村	0 千円			
	・栗島浦村	0 千円	(合計)	0 千円	

④ 物産振興の推進

《共生ビジョン P.26》

事業名	特産品販路拡大事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	圏域内の特産品の振興団体である越後村上物産会を支援し市外などでの物産展開催により圏域の物産振興を図る。				
R5 年度実績	・2025 大阪・関西万博を契機に開催エリアを関西方面に拡大することができた。 ・越後村上物産会に3市村で協力しながら支援し、物産振興に努めた。				
成果指標 (K P I)	指 標 【単年度の値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)	
	物産会主催物産展開催数 (回)	3	5	3	
R6 年度取組	・引き続き、越後村上物産会に3市村で物産会開催時の運営支援や物産会の開催等の情報を提供するなど協力し、物産振興を図る。				
予 算	・村上市	0 千円			
	・関川村	0 千円			
	・栗島浦村	0 千円	(合計)	0 千円	

⑤ グリーン・ツーリズムの推進

《共生ビジョン P.27》

事業名	グリーン・ツーリズム促進事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	村上地域をPRするため、HPやパンフレットの充実、教育旅行などの受け入れ態勢の拡充を推進し促進を図る。				
R5 年度実績	・農業体験型旅行先のPR（関川村農業法人のPR動画をY o u T u b e に投稿） ・モニターツアーの実施(体験型旅行・教育旅行の受け入れ体制の整備、見直し) 2 件（園芸体験 専門学生 64 人、漆の箸塗・シルクフラワー体験 小学生 31 人） ・プロモーション活動(都市部の旅行代理店等へのPR)				
成果指標 (K P I)	指 標 【累計値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)	
	インストラクター数（人）	14	14	30	
R6 年度取組	・旅行代理店、企業、NPO、地域団体の営業及び連携推進 ・インストラクター研修会開催及び参加 ・プロモーション活動及び地域内観光団体との連携促進 ・法人間連携事業におけるPR動画作成				
	予 算	・村上市 800 千円 ・関川村 100 千円 ・栗島浦村 30 千円 (合計) 930 千円			

⑥ 林業担い手育成の推進

《共生ビジョン P.28》

事業名	林業担い手育成支援事業		連携村	関川村	
事業内容	林業の新規就業者に対する支援・PR活動を行い、地域雇用の促進と労働力確保により森林整備の促進を図る。				
R5 年度実績	・林業チャレンジ体験事業として「いわふね林業塾」を開催（新潟北部地域林業振興協議会主催） 9/9 関川村(参加：9 家族 22 人)				
成果指標 (K P I)	指標 【累計値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)	
	新規就業者数（人）	7	6	12	
R6 年度取組	・継続して林業体験事業として「いわふね林業塾」を開催し、森林作業（ノコギリで間伐・枝払い）や木工体験を実施し、林業への関心を深めてもらう。				
	予 算	・村上市 2,717 千円 ・関川村 200 千円 ・粟島浦村 一 千円 (合計) 2,917 千円			

(5) 環境衛生

① ごみ処理業務の連携

《共生ビジョン P.29》

事業名	ごみ処理施設運営事業		連携村	関川村
事業内容	ごみ処理施設の機能が十分に発揮できるよう効率的な稼働を行う。			
R5 年度実績	・焼却灰の資源化業務を実施(726t／年) ・搬入された廃棄物の中から、使用済み小型電子機器(101t／年)、雑誌・雑紙等(0.1t／年)、びん(2.13t／年)を手選別により回収しリサイクル処理(促進) ・ごみ排出抑制に向け分別の徹底とリサイクルの推進について普及啓発を図った。			
成果指標 (K P I)	指 標	効率的な稼働により継続的な運営を図る。		
	実績(R5 年度)	安全・安心な施設運営体制の確立。		
R6 年度取組	・焼却灰資源化業務を継続実施 ・手選別分別によるリサイクル処理(促進)を継続実施 ・ごみ排出抑制に向けた普及啓発を図る(LINE による「ごみ分別検索」等)			
予 算				
	・村上市	651,528 千円		
	・関川村	82,697 千円		
	・粟島浦村	一 千円	(合計)	734,225 千円

② 斎場業務の連携

《共生ビジョン P.30》

事業名	斎場運営事業		連携村	関川村
事業内容	公衆衛生の向上を図るため、共同で斎場を運営する。			
R5 年度実績	・ 利用実績（荒川火葬場普照園） 管内火葬件数 364 件(村上市 256 件、関川村 108 件) 管外火葬件数 34 件			
成果指標 (K P I)	指 標	適正管理により公衆衛生の向上を図る。		
	実績(R5 年度)	適正な管理運営を行った。		
R6 年度取組	・ 引き続き、指定管理者制度による荒川火葬場の適正な運営をする。			
予 算	・ 村上市 4,383 千円			
	・ 関川村 1,396 千円			
	・ 粟島浦村 一 千円 (合計) 5,779 千円			

(6) 消防・防災

① 常備消防の推進

《共生ビジョン P.31》

事業名	広域消防事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	圏域内で発生した火災、救急及び救助について広域的に業務を行う。				
R5 年度実績	・火災・救急・救助件数				
	件区分	村上市	関川村	栗島浦村	
	火災	18	5	0	
	救急	3,049	337	0	
	救助	32	6	0	
	・救急救命士の養成(新規養成1人、就業前病院実習2人、再教育病院実習33人) ・救急隊員研修会(毎月実施) ・救助隊員の養成(潜水土資格取得2人、各種訓練実施) ・はしご車のオーバーホール(9/1～3/1)				
成果指標 (K P I)	指 標 【単年度の値】		現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)
	救急救命士有資格者数 (実働数：人)		34	36	40
R6 年度取組	・救急救命士の養成(新規養成1人・就業前病院実習・再教育病院実習35人) ・救急隊員研修会(毎月実施) ・救助隊員の養成(車両、資機材、山岳、水難等各種救助訓練) ・適正な病院選定、現場滞在時間の短縮のため救急情報シートの運用は継続しながら、緊急性が高いまたは専門的治療が必要な傷病者にドクターヘリを積極的・効率的に運用していく。 ・高規格救急自動車及びそれに伴う資機材の更新				
	予 算	・村上市 988,134 千円 ・関川村 237,978 千円 ・栗島浦村 15,500 千円 (合計) 1,241,612 千円			

② 地域防災力の向上

《共生ビジョン P.32》

事業名	防災士養成事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	地域防災リーダーとなる防災士を養成する。				
R5 年度実績	・ 防災士養成講座を開催 防災士認証登録 27 人（村上市：26 人、関川村：1 人、栗島浦村：0 人）				
成果指標 (K P I)	指 標 【累計値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)	
	防災士有資格者数（人）	226	300	331	
R6 年度取組	・ 防災士養成講座(会場研修及び防災士資格取得試験) 期日：令和 6 年 11 月 16、17 日 会場：村上市民教育情報センター 防災士認証登録見込 32 人(村上市：25 人、関川村 5 人、栗島浦村 2 人)				
	予 算	・ 村上市 1,518 千円 ・ 関川村 310 千円 ・ 栗島浦村 224 千円 (合計) 2,052 千円			

(7) その他

① 消費生活相談における相互利用

《共生ビジョン P.33》

事業名	消費生活相談事業		連 携 村	関川村・栗島浦村
事業内容	消費者への啓発及び情報提供を行うとともに、消費生活相談体制の充実を図る。			
R5 年度実績	- 消費生活相談受付（職員の欠員により、12/27 から消費者ホットライン 188 の入電転送先を新潟県消費生活センターに変更し対応。なお 12 月より相談員の募集を開始した。） - 啓発活動 ①出前講座（関川村）中止 ②注意喚起チラシ 市報むらかみ『お役立ち くらしの情報』（年 4 回）のデータ情報提供			
成果指標 （K P I）	指 標	消費生活相談体制の充実により安心な生活の確保を図る。		
	実績(R5 年度)	消費生活に関する相談及び情報提供を行った。		
R6 年度取組	- 令和 6 年度より村上市消費生活センターが市民課から福祉課に所管替えとなる。 - 関川村・栗島浦村住民の消費者ホットライン 188 の入電転送先を村上市に設定し、村上市消費生活センターにて受付、対応する。 - 消費生活担当部局、社会福祉協議会と調整し、関川村での事業（出前講座）を計画。 - 注意喚起チラシによる啓発活動の継続。 - 消費生活センター及び消費者ホットライン 188 の周知を図る。（関川村、栗島浦村の H P 及び広報誌に掲載）			
予 算	- 村上市 6,165 千円 - 関川村 450 千円 - 栗島浦村 0 千円			
	(合計)			6,615 千円

② 雇用支援の促進に向けた取組

《共生ビジョン P.34》

事業名	雇用創出支援事業		連携村	関川村・栗島浦村
事業内容	雇用対策協議会等の取り組みを推進する。			
R5 年度実績	○岩船郡村上市雇用対策協議会 会員：岩船郡、村上市の事業所 111 社(村上市 104 社、関川村 7 社、栗島浦村 0 社) 事務局：村上商工会議所、村上公共職業安定所、村上市 内容：高校生対象の企業説明会の実施、大学生等向けの地元企業紹介WEBサイトの周知、新入社員や中堅社員を対象に働くために必要なスキル向上を目的としたセミナーの開催 等			
成果指標 (K P I)	指 標	労働力の確保、雇用の安定及び人材育成を図る。		
	実績(R5 年度)	雇用対策協議会の取り組みを支援し、労働力の確保を図った。		
R6 年度取組	・若者の地元就職及び職場定着に関する取り組みや、WEB等を活用してUIターン者への情報提供を強化するほか、DXに対応できる人材の育成・確保に向けた意識の啓発を図る。			
予 算	・村上市 865 千円			
	・関川村 128 千円			
	・栗島浦村 7 千円 (合計) 1,000 千円			

2 結びつきやネットワークの強化

(1) 地域公共交通

① 公共交通ネットワークの確保

《共生ビジョン P.35》

事業名	公共交通ネットワーク事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	地域公共交通のあり方に関する調査検討や公共交通の確保のために必要な事業の実施等により、地域公共交通ネットワークを構築する。				
R5 年度実績	・ 圏内各自治体で乗り合いタクシーを運行。 ・ 路線バス等については、村上市では市内乗降に限る学割（市内外在住不問）、関川村では村内～大島駅間の高校生等支援バスの運行（無料、対象：関川村民）、栗島浦村では未就学児乗車料金無料（村内外在住不問）を引き続き実施し、利用者の利便性向上を図った。				
成果指標 (K P I)	指 標 【単年度の値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)	
	乗り合いタクシー利用者数(人)	12, 069	12, 833	12, 500	
R6 年度取組	・ 相互利用に関する周知（広報誌、HPやSNS等）等により圏域住民の理解促進に取り組む。				
予 算	・ 村上市	0 千円			
	・ 関川村	0 千円			
	・ 栗島浦村	0 千円	(合計)	0 千円	

(2) 地域連携

① 人口減少対策への取組強化

《共生ビジョン P.36》

事業名	関係人口創出・拡大事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	各市村で展開している関係人口創出の取組を継続するとともに、圏域内で連携できる取組を検討（模索）する。				
R5 年度実績	○各市村で関係人口創出の取組を行う。 【村上市】 ・メルマガの配信(配信者数 2, 102 人)、LINEによる地域情報等の発信(配信者数 351 人) ・むらかみ学生応援便(申込 772 件) ・地域おこし協力隊(4 人)の地域の魅力や情報の発信、市内各地域とともにイベント等を実施 【関川村】 ・1 カ月インターン事業(4 名 1 集落) ・首都圏での交流会(首都圏在住関川村人会)、関川村ふるさと会首都圏会員への村特産品等の発送 ・国際ボランティア学生協会(IVUSA)の受入 ・地域おこし協力隊(3 人)、地域活性化起業人(3 人)の活用 【栗島浦村】 ・島開きを5月に開催し、多くの方が来島した。 ・「島内いつでもどこでもWi Fi」により通信料を気にせず観光を楽しんでもらえる。スマートフォンアプリ「しらせあい」で、栗島汽船の乗船手続きが可能となる。				
成果指標 (K P I)	指 標 【累計値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)	
	連携事業数	0	0	1	
R6 年度取組	・各市村で関係人口創出の取り組みを継続して行う。 ・意見交換会の開催と連携した取り組みを検討する。				
予 算	・村上市	6,162 千円			
	・関川村	14,745 千円			
	・栗島浦村	5,000 千円	(合計)	25,907 千円	

(3) システム共同利用の環境整備

① 行政情報システムの共同利用

《共生ビジョン P.37》

事業名	戸籍情報システム共同利用事業		連携村	栗島浦村
事業内容	戸籍情報システムの共同利用を継続する。			
R5 年度実績	戸籍情報システムの共同利用を継続した。			
成果指標 (K P I)	指 標	システムの維持管理と事務の効率化を図る。		
	実績(R5 年度)	システムの共同利用を継続した。		
R6 年度取組	・システムの共同利用を継続するとともに、システムの安定的な稼働に努める。 ・戸籍情報システムの標準化に伴い、クラウド化を取り入れるため共同利用を終了する。(契約終了：令和 8 年 1 月 31 日)			
予 算	・村上市 12,425 千円 ・関川村 ー 千円 ・栗島浦村 498 千円 (合計) 12,923 千円			

3 圏域マネジメント能力の強化

(1) 育成・交流の推進

① 職員の資質向上とマネジメント能力強化

《共生ビジョン P.38》

事業名	職員研修事業		連携村	関川村・栗島浦村	
事業内容	職員の資質向上と圏域マネジメントの運用を強化するため合同で研修会を行う。				
R5 年度実績	・クレーム対応研修 11/30 開催 会場：村上市役所 2 回(午前・午後各 1 回) 参加者：69 人(村上市 57 人、関川村 9 人、栗島浦村 3 人) ※栗島浦村オンライン形式で実施 ・若手職員の新潟大学宍戸ゼミ参加による企画力向上研修 参加者：延べ 24 人(実人数 村上市 3 人、関川村 2 人、栗島浦村 1 人)				
成果指標 (K P I)	指 標 【累計値】	現状値 (H30)	実績 (R5)	目標値 (R6)	
	合同職員研修の実施回数 (回／年)	1	2	1	
R6 年度取組	・構成市町村の担当者においてテーマを決定の上、年 1 回程度の職員研修を開催				
予 算	・村上市 100 千円 ・関川村 50 千円 ・栗島浦村 50 千円 (合計) 200 千円				